



「Be a gift to the world」世界へのプレゼントになろう

2015～16 K.R. “ラビ” ラビンドラン RI 会長

「ロータリーを楽しむ」

国際ロータリー第 2610 地区 2015-16 年度ガバナー 柳生 好春

「楽しく活気のあるクラブを目指して」 金沢百万石 RC 会長 魏賢任



柳生ガバナー

例会便り
第 795 回
ホテル日航 5F
7/16 例会出席率 23/41 56.09 %
5月の平均出席率 66.72 %
稲山訓央 SAA



点鐘

1. ロータリーソング
『 それでこそロータリー 』
2. 四つのテスト
3. **魏賢任会長 挨拶** 今日は簡単に中国の政治について話をさせていただきます。中国は皆さんご存知のとおり中国共産党が第 1 党

で党员数が八千七百数十万人です。国民 1.4 億人のうち約 1 割弱、1.5～1.6 人に一人が党员ということになります。他の政党もいくつかあるのですが、ほとんど政治力がありません。総書記・総理・議長など党の重要幹部 7 人で政治運営をしています。地方は特に役人の腐敗が蔓延しており、腐敗を STOP させるため、党の規律検査委員会という機構が、公の心で私心なく腐敗を止めようとしています。そうしないと中国が崩壊する危機に直面しています。習近平ほか計 3 名のトップがキーマンとなって安倍首相の 10 倍以上は仕事をしていると思います。信仰がないバラバラの国民を治めるのは本当に大変です。また日本と違うのは、市長の上に党の総書記がいて党のナンバー 2 が市長だということです。



- 1) **ゲストのご紹介** [卓話者] 公益財団法人 金沢ボランティア大学校 事務局 岡田 宜之様 [アメリカ短期交換学生] Brady Stinson さん 上杉 南月さん

- 2) **ビジターのご紹介** なし

- 3) **皆出席顕彰** 13 周年 西村邦雄会員

《 食事 》

4. 幹事報告・委員会報告



〔幹事報告〕 **大路孝之幹事**：①来週の例会について 会場を 3F「孔雀」に変更し、例会終了後 [アメリカ短期交換留学生] ブレディ君のサクソと上杉南月さんのピアノによるミニライブを開催します。時間は約 10 分の予定です。②韓国南光州 RC から交流に貢献があったということで、炭谷会員と石丸会員に感謝杯の贈呈があります。

〔委員会報告〕 金会員：韓国南光州 RC より連絡があり、MERS の終息宣言が出たところです。8 月に短期ホームステイしたいお子さんがありましたら、45 周年のお祝い金をもってお子さんに同行する予定です。

上杉輝子会員：お礼とご報告です。ブレディ君が来日してから 3 分の 2 程が過ぎました。皆さまにお世話になって、とても楽しんで過ごしているようです。ブレディ君はサクソ奏者でいらっしゃるの、ご披露する機会を設けることになりました。是非たくさんの方にお聞きになっていたけるといいなと思います。





永原源八郎会員：社会奉仕から前回も日本国旗についてご案内したのですが、先日アメリカ・カナダへ行ってきました折にも街中には国旗掲揚がされておりました。お持ちでない方はご注文をお願いします。



東海林也令子会員：私事ですが、長男がディレクターとして関わった番組が、日曜正午NHKのBSプレミアムで再放送されます。もしお時間がありましたら見てください。

南光州 RC から感謝牌



2015年 6月 29日

感謝牌 南光州 RI2610 地区

2014~15 第 52 號
金澤百萬石
前全総裁 炭谷亮一
前会長 石丸幹夫



貴下 超我 奉仕精
神 實踐

両 會員 親善訪問 青少年交流事業 積極的 參與 両
間 親睦 友好増進 多大 貢献 RI 加入認准 45
周年 全會員 牌

RI 3710 地区 南光州

會長 金 成 沫



邦訳（金沂秀会員）： 貴下はロータリークラブ超我の奉仕精神を土台にその実践の先頭に立ち、両クラブ会員の親善訪問と青少年交流事業に積極的にかかわり、両クラブ間の親睦と友好増進に多大なる貢献をしましたので RI 加入認准 45 周年をむかえて 全会員の心をこめて この牌を差し上げます

2015年 6月 29日

RI 3710 地区 南光州ロータリークラブ 會長 金 成 沫

5. ニコニコBOX

¥10,000- 本年度¥152,000- 残高¥5,224,417-



魏賢任：皆さんこんばんは。岡田先生のお話を心より楽しみにしています。ブレディ君楽しくしていますか。

大路孝之：岡田さん、卓話楽しみにしています。

炭谷亮一：岡田様 本日は御苦勞様です。ブラディ君 元気でやっているか？

永原源八郎：岡田様 卓話よろしくお願ひします。先月末よりカナダ・アメリカの大自然 8つの絶景めぐりに行って来ました。ナイアガラ・カナディアンロッキー・アンテロープキャニオン・ブライスキャニオン・ザイオン国立公園・モニュメントバレー・グランドキャニオン他感動しました。

講話の時間

『 ボランティアと金沢マラソン 』 卓話

岡田 宜之（おかだ よしゆき）様

紹介者：大路幹事



プロフィール 公益社団法人金沢ボランティア大学校 事務局長
1954年(昭和29年)、石川県金沢市生まれ。金沢大学法文学部卒業後、1978年(昭和53)金沢市役所入庁。文化施設整備室長、まちなみ対策課長、歴史遺産保存部長、市長公室長、市民局長を務め、2015年3月市役所を退職し、同年4月から現職。





内容概略

- ・ボランティアという言葉
- ・ボランティア活動の特徴
- ・ボランティア大学校について
- ・ボランティアが支える金沢マラソン



点鐘

パストガバナーからの手紙 228回 2015.7.23

良書探訪「なぜ中国は覇権の妄想をやめられないか」 石平著 炭谷亮一

2013年中国に習近平政権が誕生以来、一連の動きを見ていると、世界の覇権国になり、アメリカにとって代わりようとしているのではないかと考えてくる。

もちろんここ数年ではなく例えば今世紀中であるとか100年200年のスタンスで、経済統計では中国は10年以内に世界の経済大国になるだろうと予想されている。金融面でアジアインフラ銀行(AIIB)を中国主導で設立予定であり、中国通貨元を世界の基軸通貨にしようとする動きもある。地政学的にはシーレーンの確保に躍起になっており、領土問題では領有権をめぐる近隣のアジア諸国に圧力をかけて来ている。

天然資源確保の為にアフリカ・中南米へ豊富なチャイナマネーを投入、貿易面はアメリカ主導のTPPに対抗する為中国主導のRCEP貿易国の構築を試みている。人材確保の為に日本の約20倍もの留学生をアメリカで学ばせ将来の人材育成につとめている。

振り返れば、中国は19世紀初頭まで、世界最大の経済大国だった、世界第2位の経済大国に返り咲いた今、再び中華覇権を目指して動き始めた。本書はこの中華覇権の本質、DNAを詳細に的確に論破したタイムリーな書といえる。

著者は中国で生まれ、中国民主化運動に傾倒し、夢破れて来日し、中国ウォッチャーとして又中国研究の第一人者としてマスコミにたびたび登場して活躍されている。2007年に日本に帰化されている。

著者は言う、今の世界でどこの国のトップが「自分達の国は世界で唯一の正統なる国であり、この世界の土地も人民もすべて自らのものである」と本気で考えているなら、そのトップは気がふれていると思われるに違いない。こうした国は妄想にとらわれている異質な存在だと認定されるだろうと。

しかし今からわずか二百年前、私たちの住むアジアという地域に、そうした妄想を真実だと信じて疑わない国と指導者が、実際に存在していたと。

すなわち、中国史上最初の皇帝である秦の始皇帝の治世から最後の王朝である清王朝末期までの二千年間、中華帝国の歴代皇帝たちは、自分こそがこの世界で地球上で、自分こそが世界の唯一の主であり、世界中(すなわち天下)の万民と土地はすべて自分の持ち物であるとみなしてきた。よく知られた「中華思想」と言う考え方が、二千年の長きにわたってこうした現実離れた妄想をもちつづけられたことは、世界史上「奇跡」とも言える。

そして中華帝国の皇帝たちはただ単に考えていただけでなく、じつに真剣にかつ執拗に自らの視野と力の及ぶアジア地域で、自分たちを頂点として支配的秩序の構築に全力をあげて来た。そして実際朝鮮・ベトナム・琉球王国など周辺諸国を名目上あるいは実質上の属国に従え、中国を宗主国とする秩序づくりに成功したと。そして2013年11月、現在の中国の最高指導者である習近平氏は「民族の偉大なる復興」と言うスローガンを掲げ、中華帝国の再興を宣言したと。

著者は二千年の歴史の中で「中華思想」「中華秩序」の実体と虚構を見事に分析・解説している。

更には「中華帝国」「中華思想」「中華秩序」を粉々に破壊したのは、日清・日露の戦争に勝利した近代日本だったと論評している。

戦後は毛沢東が文化大革命を起点として中華帝国の再建を試みたが失敗その後鄧小平の隠忍自重戦略そして習近平の中国はついに世界に向けて牙を剥いた。

一方オバマはアメリカの海空軍勢力の60%をアジアに再配置し中国の海洋進出阻止の方向に戦略転換したと。

著者は日本の立ち位置として、法に基づく平和の秩序を守る側に立っているからこそ、日本はアジアで信頼され、中華帝国の野望を封じ込めるための中核的存在になれる。中国共産党政権の海洋制覇戦略を阻止して中華思想・中

華秩序の亡霊を葬り去ることによってこそ、日本を含めたアジア諸国の平和と繁栄が守られる。以上のことを戦前の歴史を超越してアジアのの民主主義先進国となった日本の背負うべき使命であり、アジアにおいてわが国が生きる道だと述べている。

よく日本には明確な国家目標や国家戦略がないと言われつづけている。そしてこの書によって中国の国家の目標及び国家戦略は世界一になることすなわち世界の覇権国になることだと認識出来た。そして心から驚いた。

PHP新書 定価780円

2015年3月30日 第一版第一刷

著者 石平

石平 (せき・へい)

1962年中国四川省成都市生まれ。80年北京大學哲学部に入学後、中国民主化運動に傾倒。84年同大學を卒業後、四川大學講師を経て、88年来日。95年神戸大學大学院文化科学研究科博士課程を修了し、民間研究機関に勤務。2002年『なぜ中国人は日本人を憎むのか』(PHP研究所)の刊行以来、日中・中国問題を中心とした評論活動に入る。07年に日本国籍を取得。08年4月拓殖大學客員教授に就任。14年『なぜ中国から離れると日本はうまくいくのか』(PHP新書)で第23回山本七平賞を受賞。

米山便り

学友から3人目のガバナーが誕生！

第3520地区(台湾)の2015-16年度ガバナーは米山学友の林華明さん(1984-86/東京世田谷RC/現:台北市東門RC会員、ロータリーネーム:Venture)です。同地区は135クラブ、5,800人以上の会員がいます。ガバナーになった米山学友は林さんで3人目。林ガバナーから日本のロータリアンへメッセージをいただきました。

「日本ロータリアンの皆様へ。台湾台北3520地区ガバナーのベンチャー林です。どうぞよろしく願いいたします。1984-86年に慶應義塾大學大学院で勉強していた際に、米山奨学金のお陰で、無事に卒業ができました。その時の世話クラブは、東京世田谷RC、カウンセラーは白山さんでした。今でも白山さんご家族とは常に連絡しています。日本のロータリアンの皆様に感謝致します。米山奨学金から学んだ「施」と「受」の「善の循環」こそ、ロータリー精神と思います。今後とも皆様のご指導をよろしくお願い致します」



ブレディ君のお茶体験 布施邸 2015.7.22



布施先生の指導でブレディ君が点てたお茶は、とても美味しかったです。大路会員が主客、半東に表会員、写真係武藤会員でした。



ムクゲ 宮永



玄関先の野カンゾウ 布施



庭のヒメヒオウギ水仙 石丸



庭のギボウシ 石丸



海の日 玄関には日の丸を
布施美枝子会員より

次回から花の他、会員のお庭拝見の写真を募集し
ます。編集部

クラブ例会予定 2015-2016 年度

- 7/16 金沢ボランティア大学校 岡田宣之様
- 7/23 ときわ病院長 炭谷信行様
- 7/30 休会
- 8/6 矢来生和会員
- 8/13 休会

2015～16 役員・理事・委員会

- (役員)** 会長：魏 賢任 エト：若狭豊 副会長：上杉輝子 幹事：大路孝之 副幹事：武藤清秀
 会計：西村邦雄 直前会長 宮永満祐美
- (理事)** 東海林也令子 (クラブ管理運営委員長) 水野陽子 (奉仕プロジェクト委員長)
 金 沂秀 (会員組織委員長) 藤間勘菊 (広報委員長)
- 常任理事：石丸幹夫 吉田昭生 木場紀子
 理事会オブザーバー・アドバイザー：バスターガバナー 炭谷亮一 地区バスター幹事岩倉舟伊智 監査：後出博敏

(委員会)

- クラブ管理運営委員長**：東海林也令子 副：稲山訓央
親睦：○武藤清秀 二木秀樹 川きみよ 金沂秀 杵屋喜三以満 後出博敏 大沼俊昭 相良光貞 高田重男 辰己クミ 若狭豊 山崎正美 竹田敬一郎
例会：(プログラム/出席) ○井口千夏 江守巧 宮永満祐美 水野陽子 吉田昭生
SAA：○稲山訓央 西村邦雄 宍戸紀文 **ニコニコ**：○布施美枝子 宍戸紀文
友好・クラブ細則：細則 CLP 検討○江守巧 岩倉舟伊智 富山西 RC との交流岩倉舟伊智 藤間勘菊 木場紀子
直前委員長：二木秀樹
 金沢北 RC との合同例会 ○二木秀樹 杵屋喜三以満
 その他友好クラブとの交流 ○石丸幹夫 藤間勘菊 村田祐一 東海林也令子
- 奉仕プロジェクト委員長**：水野陽子 副：川きみよ
職業：○村田祐一 二木秀樹 井口千夏 若狭豊 永原源八郎 谷伊津子
社会 (新世代・青少年を含む)：○永原源八郎 北山吉明 東海林也令子 武藤清秀 谷伊津子
国際：○炭谷亮一 世界社会奉仕 (R財団) ラオス支援 ○炭谷亮一 岩倉舟伊智 西村邦雄
 描き損じハガキ ○江守道子 米山奨学会 ○藤間勘菊
青少年奉仕 ○上杉輝子 国際青少年交換(日韓など) ○上杉輝子 金沂秀 吉田昭生
直前委員長：北山吉明
- 会員組織委員長**：金沂秀 副：井口千夏
会員増強：○大路孝之 江守道子 石丸幹夫 岩倉舟伊智 野城 勲 宮永満祐美 炭谷亮一 永原源八郎 高田重男 **修練** 北山吉明 江守巧 石丸幹夫 木場紀子 **直前委員長** 金沂秀
広報委員会委員長：藤間勘菊 副：宍戸紀文 **広報**：○上杉輝子 石丸幹夫 **ロータリー情報**：宍戸紀文
 藤間勘菊 布施美枝子 **会報・ホームページ**：石丸幹夫 宍戸紀文 **直前委員長** 藤間勘菊
長期姉妹クラブ担当 韓国南光州：金 石丸 岩倉 江守巧 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 藤間
 京都北東：炭谷 杵屋 水野 高崎：石丸 村田 金沂秀 藤間 宮永

- (地区委員)** 諮問委員会委員 地区ガバナー氏名委員会委員、日台親善会議実行委員会顧問 R米山記念奨学会委員会カウンセラー 炭谷亮一 **社会奉仕委員会委員長** 谷伊津子 **危機管理委員会委員** 石丸幹夫 **広報委員会委員** 藤間勘菊

- 日台親善会議実行委員会** 宮永満祐美 **R米山奨学会委員会委員** (米山奨学金/学友会担当) 大路孝之
- 例会会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-1111 例会日時 木曜日 19：00
 事務室 ライブ1ビル 2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T076-262-2211 F076-262-2241
 E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/
 事務局執務時間 月火水金 9：00～15：00 休憩時間 12：00～13：00 木 15:00～20:00
 休日 (土日祝日) 事務局員 西村有里 幹事 大路孝之